

# 薄膜用超精密厚さ測定装置

Section. 2

Cat. No. SE - 18

**= 用途 =** 本装置は、荷重による変化が少ない薄膜等の荷重に対する厚みを自動測定する装置です。測定範囲としては、0.001mm～10.000mmの範囲で最小表示0.001mm(1μm)の単位で厚さ測定ができます。又、荷重装置は0～5000gf(1目盛1g)及び0～50000gf(1目盛10gf)の2段切替方式を採用し、任意の設定荷重下での厚みを測定する事ができ、その設定は一定荷重下でのサイクル試験や任意荷重でのプログラム試験を行う事ができます。用途としては、薄膜フィルム、カーボン、シート等の荷重に対する厚み測定に使用し、燃料電池や液晶用フィルム等の分野で幅広くご使用頂く事ができる様になりました。

**= 特徴 =** 薄膜(数μm)から10mmまでの厚さ測定がこの一台で行えます。試験方法・条件を設定するだけで後は、自動測定し試験終了後は、データを算出。荷重サイクル試験だけでなく、プログラムによる任意試験時間、荷重設定が行えます。

**= 仕様 =**

型 式 :	IT - 15 S
荷重範囲 / 最小目盛 :	0 ~ 5 0 0 0 g f / 1 g f 及び 0 ~ 5 0 0 0 0 g f / 1 0 g f
荷重分解能 :	F . S . に対して 1 / 2 0 0 0
荷重検出器 :	ロードセルタイプ
厚み測定表示範囲 :	0 . 0 0 1 m m ~ 1 0 . 0 0 0 m m
厚み測定精度 :	± 0 . 0 0 5 m m
測定時間設定方式 :	任意設定時間方式
自動復帰機構 :	設定時間終了後は、原点に自動復帰
測定子 :	1 , 2 , 5 , 1 0 c m <sup>2</sup>
加圧速度 :	0 . 1 m m / m i n . ~ 5 . 0 0 m m / m i n . ( 0 . 1 m m 単位 )
測定子復帰速度 :	5 m m / m i n .
データ処理内容 :	荷重、厚さ、経過時間をリアルタイムで数値表示 荷重 / 時間プログラミングによる厚さ測定
安全装置 :	オーバーロード自動停止装置、荷重部安全カバー
データ処理装置 :	ノート P/C
設置場所 :	恒温恒湿室(温度ドリフト考慮の為)
電源 :	1 0 0 V , 5 0 o r 6 0 H z , 1



\* 改良の為、仕様・外観は予告なく変更する場合があります。